

令和4年度第11回庁議提案 審議・**報告**・その他
提出日：令和4年8月30日
担当部・課：産業部 農林課〔内線3552〕

① 件名
配合飼料高騰対策事業の実施について（新型コロナウイルス感染症対策）
② 施策等を必要とする背景及び目的（理由）
<p>【背景】 長引くコロナ禍やウクライナ問題に起因した原油価格の高騰により、配合飼料価格が高騰し、畜産経営に大きな影響を及ぼしている。</p> <p>【目的】 畜産農家の営農継続と経営の安定を図るため、配合飼料の購入に要する経費の一部を助成する。</p>
③ 根拠法令及び総合計画又は個別計画との整合性
<p>【根拠法令】</p> <p>【〔総合計画との整合性 総合計画の位置付け：<input checked="" type="checkbox"/>・有〕 又は 〔個別計画との整合性〕】 第4章 多彩な人材が活躍し誇りと活気にあふれるまち 第3節 魅力的な農林畜産業の振興 6 持続可能な農業経営体を育成する</p>
④ 提案に至るまでの経過（市民参加の有無とその内容を含む。）
令和4年8月 関係部課協議 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画裁定
⑤ 主な内容
<p>販売を目的として家畜を飼養している畜産農家の営農継続と経営安定に向けて、配合飼料の購入に要した経費の一部を助成する。</p> <p>1 対象者 令和4年10月1日現在において、家畜を飼養している農家 2 補助金 令和3年1月から12月までの配合飼料購入量×2,000円/トン (上限200万円)</p> <p>※令和4年度において、新たに販売を目的とした家畜の飼養を開始した場合は、家畜の飼養を開始した月から申請締切月（令和5年1月予定）の前月までの月平均に飼養開始月から令和5年3月までの月数分を乗じた数量を助成対象とする。</p>
⑥ 実施した場合の影響・効果（財源措置及び複数年のコスト計算を含む。）
<p>【影響・効果】 配合飼料の購入経費の一部を助成することで、本市畜産農家の生産意欲の向上と生産継続が図られる。</p> <p>【市財政への負担】</p> <p>事業費合計 26,600千円 補助金交付額 7,300トン×2,000円 = 14,600千円（73経営体） 2,000千円（上限額）×6経営体 = 12,000千円</p> <p>事務費 振込手数料 79件×110円×2回 ≒ 18千円 通信運搬費 79件×（140円+94円） ≒ 19千円 消耗品費 30千円</p> <p>（財源）新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金（国）6,667千円 事業者支援市町村補助金（県）20,000千円</p>

⑦ 他の自治体の政策との比較検討		
東松島市 予算規模：260万円（単価：2,000円／トン）		
⑧ 今後の予定及び施行予定年月日		
令和4年	9月	市議会第3回定例会に関係補正予算案について提案
	10月	要領の制定
	11月	交付申請受付・交付決定
令和5年	1月	実績報告
	2月	助成金交付
⑨ その他		